



社会医療法人 智徳会

未来の風せいわ病院

地域医療連携室ニュースレター

ごあいさつ



理事長兼病院長
智田文徳

日頃は当院の診療に対し、ご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。さて、コロナ禍をきっかけに一般病院では受診ならびに入院患者数の減少が大きな問題となっております。そんな中、当院を含む精神科病院においては、長期入院患者さんの高齢化を主たる要因とした病床利用率の低下が、構造的な問題として表面化しています。結果として、働き手の不足と相まって病棟閉鎖など大きな決断を迫られている病院が増えてきています。

当院においても、医師をはじめとした人財不足に苦しんでいますが、職員一丸となって、過去20年にわたって取り組んできた地域移行を更に推し進め、一人でも多くの患者さんが地域社会の中でいきいきと自分らしく生きていけるように応援してまいります。そして、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの理念であるパーソンセンタードケアやコミュニティケア、一人ひとりのリカバリーが、私たちの暮らす盛岡医療圏域においても実現できるよう、当院が担う社会的使命を果たして参りたいと思っています。

今後ともご指導の程、どうぞよろしくお願いいたします。



基本理念

すべてのひとがいきいきと自分らしく生きていける地域社会づくり

8つの基本指針

1. 私たちは、常に笑顔を絶やすことなく最高のサービスを提供します
2. 私たちは、「ひとの心の痛みに涙する」温かく深い人間性と豊かな感性を磨きます
3. 私たちは、いのちの尊厳と基本的人権を尊重します
4. 私たちは、社会的使命をもってよりよい地域社会づくりに努めます
5. 私たちは、職業人として技術と資質の向上に努めます
6. 私たちは、よりよい職場づくりのために対話と相互理解に努めます
7. 私たちは、共に働く仲間たちに感謝し、自らの仕事に誇りを持って働きます

■地域医療連携室

今年度より地域医療連携室副室長兼外来師長を拝命いたしました岩間仁です。当法人に入職して18年目となりますが、病棟以外は初めてであり至らぬことばかりではありますが、日々皆さまには支えて頂いております。汗をかき、恥をかきその分吸収して結果を出せるようにしていきたいと思っております。

地域医療連携室は、室長の智田理事長を筆頭に精神保健福祉士4名、看護師2名体制で、すべての人々の笑顔が満開の桜のように咲き続ける地域社会づくりの実現を目指して、地域の皆様のご要望に沿った相談支援に努めていきたいと思っております。

現在、診療体制の維持が困難な状況であるため、新規の受診患者様を制限させていただいております。その中でも、緊急性の高い入院治療の必要な患者様とギャンブル依存症の治療プログラムの患者様については、医師の皆様のご尽力のもとに受け入れており、令和6年度は前年度よりも入院件数は増加しております。今後とも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



■NATプログラム活動

ゲーム依存は、2019年に「病気」として正式に定義されました。

当院では、2020年からNAT (Net Addiction Treatment) という、ゲーム依存治療プログラムを立ち上げて運用しています。メンバーは医師、看護師、精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士など多職種から構成され、ゲームをやめさせるものではなく、これまでの自分を振り返り楽しみながら未来の自分について考えていくものであり、家族や学校とも共同していけるようなテキストとなっています。

2022年からは、ネット依存者を支える家族への支援として、家族教室（紬）を開催し、ゲーム依存は子どものSOSであり、ゲーム機を取り上げることの成功体験はなく、本人の抱える寂しさに焦点を当て、はまったきっかけ、背景、話し合う過程など、プロセスを大切にすることを伝えています。グループワークを設け、治療テキストの体験、ペアレントトレーニング、元気回復プラン、社会資源の情報提供、アナログな遊び体験、VR-SSTを用いた支援者対応実習、思春期に関する内容を取り扱っています。また、親子で料理、はにわ作り、動物公園散策など外部レクも行っています。



■フィッシュプロジェクト活動報告

勤務環境改善の一環として法人が取り組んでいるフィッシュ哲学プロジェクトですが、今年度も各部署の活動内容を一冊にまとめたフィッシュノートを配布させていただきました。

各部署からの投票をもとに、令和6年度のフィッシュアワードが決定しました。受賞された部署のみなさんおめでとうございます！受賞された部署には、3月17日開催の医局会にて理事長から賞状と副賞が贈られました。また、今回参加された全てのみなさま、一年を通して笑顔溢れる素晴らしい活動してくださったことに、感謝申し上げます。どの部署からも職場環境をより良く、より楽しく仕事をしようという気持ちが活動内容から伝わってきます☆

以下、フィッシュアワード各賞となります。

★Bestスマイル賞 A6病棟

★Bestアイディア賞 A4病棟

★Bestパフォーマンス賞
訪問看護ステーション



■令和6年度地域医療連携室相談状況報告

日頃より関係機関の皆様には大変お世話になっています。

昨年度は地域の皆様から約300件、本人・ご家族様から約180件、その他120件のご相談をいただきました。令和5年度より150件ほど減少していますが、行政や医療機関からの相談は全体の40%を超え例年通りの数となっています。

年代別を見ますと20歳代までが50%を占めており、80歳代が10%を超えています。

入院など緊急を要する患者様には迅速に対応するよう努めて参りますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

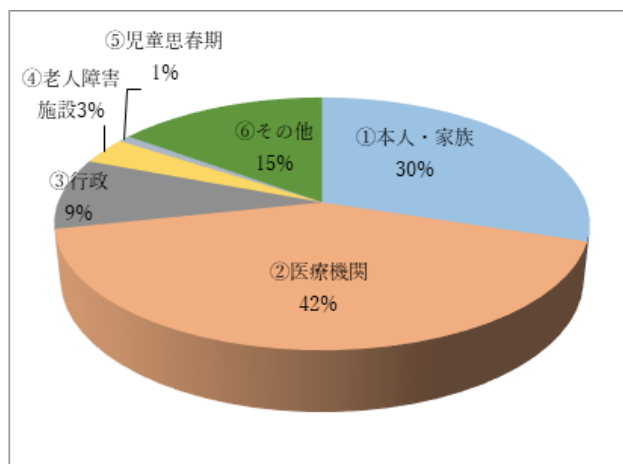


図1 受診相談者

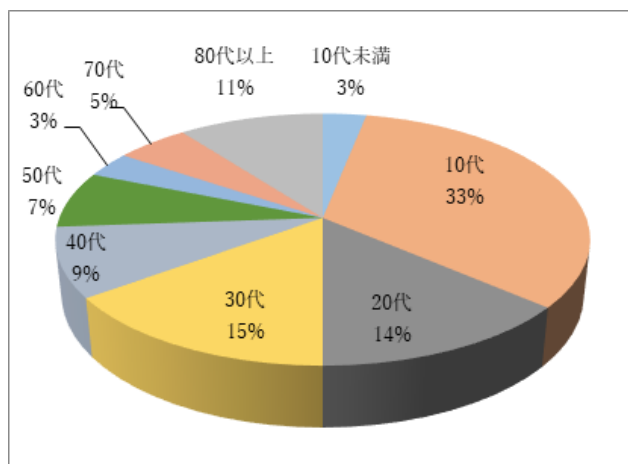


図2 受信者年代別

～新規の受診・入院相談～

019-696-2055 にお電話下さい。

相談時間 平日：9:00～16:00

FAX:019-696-4185

初診・再診の予約制を実施しております。電話対応した事務員に地域医療連携室とご指定ください。はじめての受診・入院相談は地域医療連携室がお受けいたします。受診の際には、下記URLから患者紹介FAX申込書を別途ダウンロードしてお使いください。

URL：<https://mirai-seiwa.com/chiikiiryorenkei/iryokikan>

外来担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
新患担当	小野医師		千葉医師	佐々木(浩)医師 鈴木医師	佐藤医師	再診のみ 第1・第3 佐々木(浩)医師 第2・第4 智田医師
再診担当	菊地医師 鈴木医師		佐々木(浩)医師	智田医師 小野医師		

診療時間

月曜日～金曜日	8:30～17:00
土曜日	8:30～12:00
休診日	日曜・祝日・お盆(8/14～16)・年末年始(12/29～1/3)

病院へのアクセス



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

〒020-0401 岩手県盛岡市手代森9-70-1

TEL：019-696-2055(代)

FAX：019-696-4185

<https://mirai-seiwa.com>

バス

●長岡線・日詰駅前行き

盛岡駅（5番）発又は盛岡バスセンターより乗車、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●日赤経由・ふれあいランド経由川久保線、乙部線手代森ニュータウン南口行き又は乙部行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター経由、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●中央線・都南の園営業所行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター経由、手代森ニュータウン入口降車（約30分）バス停より徒歩3分



車

●盛岡駅から車で20分
（国道4号・396号経由 水門バス停過ぎ左折後、500m左側）

●東北自動車道 盛岡南ICから車で15分
（県道36号・国道396号経由 同上）

※無料駐車場完備